



港川フィッシャー遺跡

河口近くの採石場で発見された旧石器時代の遺跡で、1万8000年前の古代人「港川人」が発見された遺跡になります。



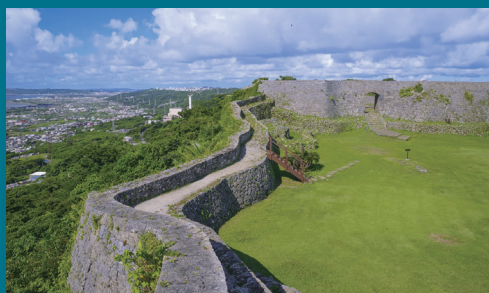
かながわ考古財団客員指導員

西川 修一 先生 同行

琉球の 考古遺跡とグスクをめぐる旅

【沖縄・南部編】

2027
3月31日(水) → 4月2日(金) 3日間



中城(なかぐすく)城跡

勝連(かつれん)城主の阿麻和利(あまわり)をけん制するために、座喜味(ざきみ)城主の護佐丸(ごさまる)が、15世紀の前半頃に国王の命令でつくった城です。



玉城(たまぐすく)城跡

玉城城は、琉球開闢神アマミキヨが築き、その子孫の天孫氏が城主であったと言われています。その後、英祖王統4代目の玉城王が王子時代に居城していました。



首里城

園内には、尚清王代(1527年～1555年)に創建されたといわれる守礼門をはじめ、王の重要な拝所であった園比屋武御獄石門、首里城正門の歓会門、瑞泉門などがあります。2019年に発生した火災による被害から修復が行われ正殿がリニューアルオープン予定です。

★★ 見学地の一部に、ゆるやかな坂道や山道、古墳の斜面、また階段があったり、見学地まで長い距離を歩くことがあります。

このような場所も見学します

ガンガラーの谷

沖縄県南城市にある自然散策・鍾乳洞の観光スポットです。

うらそえ

浦添城跡

浦添城跡の王家の墓の「ようどれ」は、その静かで穏やかな雰囲気から、琉球語で「夕風」を意味する名称がつけられています。墓室には、西室(英祖王陵)と東室(尚寧王陵)があり、貴重な歴史的遺物が保存されています。

せーふあうたき

斎場御嶽

御嶽(うたき)とは、南西諸島に広く分布している「聖地」の総称で、斎場御嶽(せーふあうたき)は琉球開闢(りゅうきゅうかいびやく)伝説にもあらわれる、琉球王国最高の聖地です。

※このほかの立ち寄り場所や、詳しい行程については裏面をご覧ください。

宿泊ホテル
大浴場付き!

伊丹空港発着

旅行代金

120,000円 税込

那覇空港発着

100,000円 税込

いずれも2名様1室ご利用お一人様の料金です。

株式会社国際交流サービス社長 辻田洋一が伊丹空港から全行程同行いたします

- 1人部屋ご利用の場合は、旅行代金とは別に2泊分4,000円(消費税込)が必要です。
- シングルのお部屋は部屋数に限りがございますので早めにお申込下さい。
- バスの座席をお一人様で2席ご利用の場合は、旅行代金とは別に1日当たり2,000円(消費税込)が必要です。
- ご旅行代金に1,000円の追加で、国内旅行総合保険(任意)にご加入いただけます。
- 3月31日(水)、4月1日(木)：那覇市：ホテルルートイン那覇旭橋駅東(大浴場付き)
- 最少催行人員：15名(定員40名)

申込締切 2027年2月10日(水)

※但し、定員に達し次第締め切らせていただきます。お早目にお申込み下さい。

お申込み・お問い合わせ「考古学ツアー専門」

株式会社 国際交流サービス

観光庁長官登録旅行業第1793号 総合旅行業務取扱管理者：辻田洋一
総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく取扱管理者にお尋ねください。

TEL:06-6263-7855

受付時間10:00～17:00月～金(祝祭日を除く)

FAX:06-6263-7856 MAIL:kks@kcd.biglobe.ne.jp

〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町1-7-16 ハイタウン北久宝寺ビル102

ホームページ
QRコード▶

